



平成24年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月30日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社電算システム

コード番号 3630 URL <http://www.densan-s.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 田中 靖哲

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 浅野 有一

TEL 058-279-3456

四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第3四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第3四半期	17,205	12.7	589	14.9	609	17.5	339	24.8
23年12月期第3四半期	15,262	9.3	512	△5.8	518	△6.2	272	△3.2

(注) 包括利益 24年12月期第3四半期 354百万円 (31.3%) 23年12月期第3四半期 269百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第3四半期	75.62	—
23年12月期第3四半期	60.01	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年12月期第3四半期	16,084	6,005	36.8	1,318.70
23年12月期	29,998	5,791	19.0	1,271.21

(参考) 自己資本 24年12月期第3四半期 5,924百万円 23年12月期 5,711百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	14.00	—	14.00	28.00
24年12月期	—	17.00	—	—	—
24年12月期(予想)	—	—	—	23.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成24年12月期(予想)期末1株当たり配当金23円の内訳は、普通配当18円、特別配当5円であります。

3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,400	11.3	900	10.3	905	9.1	490	8.7	109.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年12月期3Q	4,620,000 株	23年12月期	4,620,000 株
② 期末自己株式数	24年12月期3Q	127,302 株	23年12月期	127,272 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年12月期3Q	4,492,724 株	23年12月期3Q	4,538,110 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の情報に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】P. 2「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による景気の低迷から持ち直しつつあり、個人消費の落ち込みから回復の兆しはみられるものの、欧州債務危機や中国経済の減速などにより、弱含みの傾向で推移いたしました。

このような経営環境下において、当社グループは、新しい価値の創造により、顧客に感動を、社員に夢を、株主に満足をもたらす経営理念の下、従来にも増して継続的な営業努力と効率的な事業運営を図り、売上の拡大と原価の抑制に努め、経営計画の達成を目指していく所存であります。

セグメント別の概況は以下のとおりとなっております。

情報サービス事業におきましては、郵便局関連の情報処理サービス及び請求書作成代行等のアウトソーシング業務、モバイル端末向けアプリ開発などが順調に推移し、また、地方自治体向けの情報系システム用機器販売、民需においても基幹システム開発や、ワークステーション機器販売、ガス販売業者向けシステム販売などの大型案件により、売上高は88億14百万円（前年同期比12.9%増）、営業利益は3億24百万円（前年同期と比較して1億92百万円の増益）となりました。

収納代行サービス事業におきましては、新規取引先の獲得や、地方自治体向け公金収納、通信販売業向けなど既存取引先における収納件数の順調な増加によって売上高は増加したものの、新サービスの開始に伴う費用の増加により、売上高は83億90百万円（前年同期比12.6%増）、営業利益は2億55百万円（前年同期比30.9%減）となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は172億5百万円（前年同期比12.7%増）、利益においては、営業利益は5億89百万円（前年同期比14.9%増）、経常利益は6億9百万円（前年同期比17.5%増）、四半期純利益は3億39百万円（前年同期比24.8%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債および純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して139億13百万円減少し、160億84百万円となりました。これは主に、現金及び預金が1億36百万円増加したものの、収納代行サービス事業に係る預り金の入出金タイミングの影響を受けて金銭の信託が138億17百万円減少、また、受取手形及び売掛金が2億93百万円、商品が1億94百万円減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比較して141億27百万円減少し、100億79百万円となりました。これは主に賞与引当金が2億50百万円増加したものの、収納代行サービス事業に係る預り金の入出金タイミングの影響を受けて収納代行預り金が138億71百万円減少、また、買掛金が3億28百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して2億13百万円増加し、60億5百万円となりました。これは主に、利益剰余金が2億円、その他有価証券評価差額金が12百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年12月期通期の連結業績予想につきましては、平成24年1月30日の「平成23年12月期 決算短信」において公表しました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1 四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,982,509	3,118,981
金銭の信託	19,808,831	5,991,420
受取手形及び売掛金	3,563,933	3,270,031
有価証券	159,987	100,000
商品	231,729	37,088
仕掛品	296,411	351,889
前払費用	44,321	137,928
繰延税金資産	26,482	121,442
その他	3,593	310,934
貸倒引当金	△2,448	△2,432
流動資産合計	27,115,351	13,437,284
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	602,479	580,617
土地	421,740	421,030
その他（純額）	284,626	326,005
有形固定資産合計	1,308,846	1,327,653
無形固定資産		
ソフトウェア	603,662	514,744
ソフトウェア仮勘定	40,680	2,435
その他	55,287	45,266
無形固定資産合計	699,631	562,446
投資その他の資産		
投資有価証券	498,225	330,255
繰延税金資産	73,797	39,414
差入保証金	288,543	278,534
その他	14,544	109,825
貸倒引当金	△603	△552
投資その他の資産合計	874,507	757,476
固定資産合計	2,882,986	2,647,577
資産合計	29,998,338	16,084,861

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,746,630	1,418,102
短期借入金	40,000	20,000
未払法人税等	225,117	149,784
収納代行預り金	21,177,107	7,305,404
賞与引当金	2,500	252,933
役員賞与引当金	—	12,943
受注損失引当金	1,297	—
その他	683,395	633,933
流動負債合計	23,876,047	9,793,102
固定負債		
退職給付引当金	24,415	27,181
役員退職慰労引当金	229,975	176,835
資産除去債務	9,993	10,093
その他	66,660	72,600
固定負債合計	331,044	286,710
負債合計	24,207,091	10,079,813
純資産の部		
株主資本		
資本金	998,013	998,013
資本剰余金	697,869	697,869
利益剰余金	4,107,196	4,307,677
自己株式	△84,117	△84,146
株主資本合計	5,718,960	5,919,413
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△7,742	5,129
その他の包括利益累計額合計	△7,742	5,129
少数株主持分	80,027	80,506
純資産合計	5,791,246	6,005,048
負債純資産合計	29,998,338	16,084,861

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)
売上高	15,262,816	17,205,035
売上原価	12,564,662	14,374,191
売上総利益	2,698,154	2,830,843
販売費及び一般管理費	2,185,216	2,241,475
営業利益	512,938	589,368
営業外収益		
受取利息	3,629	4,958
受取配当金	2,220	2,662
持分法による投資利益	—	341
受取手数料	1,457	3,862
助成金収入	3,100	500
投資有価証券売却益	—	2,189
為替差益	—	4,541
その他	519	1,436
営業外収益合計	10,925	20,492
営業外費用		
支払利息	995	411
持分法による投資損失	2,176	—
為替差損	1,898	—
営業外費用合計	5,070	411
経常利益	518,793	609,449
特別損失		
固定資産除却損	245	—
固定資産売却損	—	776
投資有価証券評価損	2,919	5,358
減損損失	2,059	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	4,518	—
特別損失合計	9,742	6,134
税金等調整前四半期純利益	509,051	603,314
法人税、住民税及び事業税	343,130	324,640
法人税等調整額	△110,250	△62,459
法人税等合計	232,880	262,181
少数株主損益調整前四半期純利益	276,171	341,133
少数株主利益	3,828	1,378
四半期純利益	272,342	339,755

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	276,171	341,133
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,631	12,871
その他の包括利益合計	△6,631	12,871
四半期包括利益	269,539	354,005
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	265,710	352,627
少数株主に係る四半期包括利益	3,828	1,378

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間（自平成23年1月1日至平成23年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (注) 1 (千円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 (千円)
	情報サービス 事業 (千円)	収納代行サー ビス事業 (千円)	計 (千円)		
売上高					
外部顧客への売上高	7,809,965	7,452,851	15,262,816	—	15,262,816
セグメント間の内部売上 高又は振替高	12,832	—	12,832	△12,832	—
計	7,822,798	7,452,851	15,275,649	△12,832	15,262,816
セグメント利益	132,083	370,190	502,273	10,664	512,938

(注) 1. セグメント利益の調整額 10,664千円は、報告セグメントが負担する管理部門費の配賦差額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「情報サービス事業」セグメントにおいて、外部へ業務処理等のサービスを提供するソフトウェアの一部について、減損損失2,059千円を計上しております。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成24年1月1日至平成24年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (注) 1 (千円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 (千円)
	情報サービス 事業 (千円)	収納代行サー ビス事業 (千円)	計 (千円)		
売上高					
外部顧客への売上高	8,814,873	8,390,162	17,205,035	—	17,205,035
セグメント間の内部売上 高又は振替高	12,571	—	12,571	△12,571	—
計	8,827,444	8,390,162	17,217,606	△12,571	17,205,035
セグメント利益	324,138	255,813	579,951	9,416	589,368

(注) 1. セグメント利益の調整額 9,416千円は、報告セグメントが負担する管理部門費の配賦差額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。